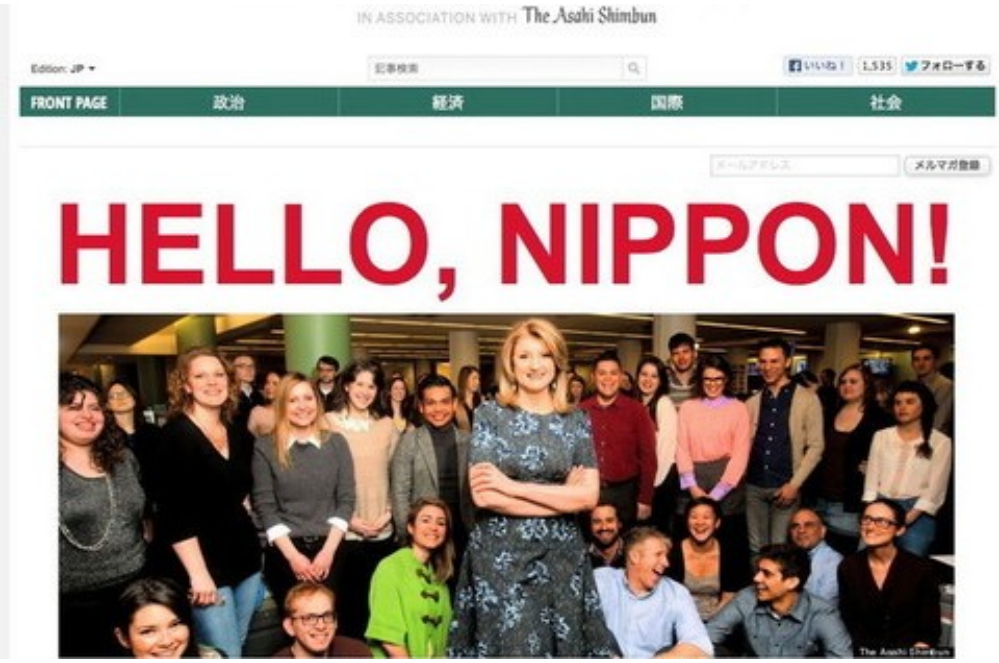
NEW
5月7日　「ザ・ハフィントン・ポスト・ジャパン」は、アメリカのオンラインメディア「THE HUFFINGTON POST」の日本版となる「THE HUFFINGTON POST in association with THE ASAHI SHIMBUN（ザ・ハフィントン・ポスト・ジャパン）」を公開した。ザ・ハフィントン・ポスト・ジャパンは、ザ・ハフィントン・ポスト・メディアグループと朝日新聞社との合弁会社で、運営チームは約10名体制。読者のターゲットとするのは、団塊世代ジュニアという。



日本版オープンにあたって、社主のアリアナ・ハフィントン氏は、「アジアで最初に日本で展開できることは嬉しい。朝日新聞社はベストなパートナーであるとともに友人である」と語った。

「THE HUFFINGTON POST」は、ソーシャルニュースを標榜し、現在は米国のほか、イギリスやカナダ、フランス、スペイン、イタリア版を展開している。9月にはドイツでもサービスを展開する予定という。